

# 2025年度予算案 経常費助成 地方交付税分 1.6%増額(幼稚園は1.8%)

経常費助成の2025年度予算案について、先にお伝えした国庫補助額とともに地方交付税分が判明しました。高校以下各学校種とも1.6%の増額で、前年の1.2%を上回る増額です。幼稚園は1.7%以上の増額です。まだ決して充分とは言えませんが、物価高騰の影響や教職員の処遇改善を訴えてきた私たちの運動によって、前年を超える増額を勝ち取ったことは重要です。

高校の1人当たり単価の国基準は、前年度比5,560円増額の363,708円となります。各都道府県の経常費がこれをどれだけ上回るかも焦点になります。既報のとおり、神奈川では高校14,820円の増額でついに国基準を上回ることが発表されました。就学支援金制度の拡充がもたら政策課題になっていますが(そしてもちろんそれは大切な課題ではありますが)、経常費の増額も教育労働条件の改善には不可欠です。国・県とも予算審議が山場を迎える中で、私学助成署名を少しでも増やして、私学の無償化の前進を勝ち取りましょう。

## 経常費助成生徒1人あたり単価(国庫補助・地方交付税分含む)

| 校種   | 財源    | 2023年    | 2024年(R06) |         |       | 2025年(R07) |         |       |
|------|-------|----------|------------|---------|-------|------------|---------|-------|
|      |       | 予算額      | 予算案        | 24-23増減 | 同率    | 予算案        | 25-24増減 | 同率    |
| 高等学校 | 国庫補助  | 57,927円  | 58,448円    | 521円    | 0.89% | 59,208円    | 760円    | 1.30% |
|      | 地方交付税 | 296,100円 | 299,700円   | 3,600円  | 1.21% | 304,500円   | 4,800円  | 1.60% |
|      | 計     | 354,027円 | 358,148円   | 4,121円  | 1.16% | 363,708円   | 5,560円  | 1.55% |
| 中学校  | 国庫補助  | 50,701円  | 51,157円    | 456円    | 0.9%  | 51,822円    | 665円    | 1.30% |
|      | 地方交付税 | 295,400円 | 298,900円   | 3,500円  | 1.18% | 303,700円   | 4,800円  | 1.60% |
|      | 計     | 346,101円 | 350,057円   | 3,956円  | 1.14% | 355,522円   | 5,465円  | 1.56% |
| 小学校  | 国庫補助  | 49,104円  | 49,546円    | 442円    | 0.9%  | 50,190円    | 644円    | 1.30% |
|      | 地方交付税 | 295,400円 | 298,900円   | 3,500円  | 1.18% | 303,700円   | 4,800円  | 1.60% |
|      | 計     | 344,504円 | 348,446円   | 3,962円  | 1.15% | 353,890円   | 5,444円  | 1.56% |
| 幼稚園  | 国庫補助  | 24,920円  | 25,144円    | 224円    | 0.9%  | 25,521円    | 377円    | 1.50% |
|      | 地方交付税 | 172,100円 | 174,200円   | 2,100円  | 1.22% | 177,300円   | 3,100円  | 1.78% |
|      | 計     | 197,020円 | 199,344円   | 2,324円  | 1.17% | 202,821円   | 3,477円  | 1.74% |

上記「地方交付税単価」のほかに、下記について地方交付税措置

- ◇ 高校授業料等支援分 12,800円 (前年度比同額)
- ◇ 小中学校家計急変世帯支援分 900円 (前年度比1,000円減)
- ◇ 幼稚園の預かり保育推進事業費補助及び教員の人材確保支援費補助分 5,100円 (24:5,800円)
- ◇ 授業目的公衆送信補償金補助分 … 国庫補助に対応する地方負担分

**私学助成全国署を1筆でも多く集約し、国会議員に「私学の無償化」を訴えましょう。全国の連帯が情勢を動かします。ブロックで協力して、署名ゼロの県をなくしましょう。とくに与党の国会議員に紹介議員応諾と院内集会への参加を強く要請しましょう。2月19日の署名提出院内集会へ最大結集し、会場を満杯にしましょう。**

**1筆たりとも積み残しのないよう集約し、最新の集約数と紹介議員名簿を必ず報告してください。**